

受難節第1主日礼拝

2月22日(日)10時半

- 前奏
- 招詞 マルコによる福音書1:16~17
- 頌栄 21-24
- 交読詩編 24 (28頁)
- 主の祈り (交読詩編に添付)
- 讚美歌 21-16
- 使徒信条 (交読詩編に添付)
- 聖書 ヨハネによる福音書
21:1~14
(新約聖書206頁)
- 祈禱
- 讚美歌 21-416
- 説教 「漁」を指示する復活の主
牧師 古屋治雄
- 祈禱
- 讚美歌 21-401
- 献金 「栄光と賛美と誉れ」聖歌隊
- 報告
- 頌栄 21-27
- 祝禱
- 後奏

ご無理のない方は○印でお立ちください。

祈禱課題 「世界祈禱日を覚えて」

世界祈禱日は、3月の第1金曜日に教派を超えて世界中のキリスト教徒が和解と平和のために祈る日です。1887年に米国で始まり、現在は各国女性たちが作成した共通の式文を用いて祈りを捧げています。2026年は「わたしがあなたがたを休ませてあげよう」をテーマに祈ります。

☆西東京教区を覚えて一週は、東美教会陣内大蔵牧師のために祈りましょう。

◇ 本日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- 日本聖書協会募金ラリー 礼拝後 礼拝堂
- コーヒータイトム ラリー後 玄関ロビー
ー 以下コーヒータイトム後 ー
- 資料委員会作業 宿直室
- ・長老選挙投票用紙配布、投票開始

◇ 今週の集会 ◇

火曜礼拝	24日(火) 15時	祈禱室・オンライン
説教	「誓ってはならない」	牧師 古屋治雄
聖書	マタイによる福音書5:33~37	
交読詩編	51	
讚美歌	21-440、21-197	

○教会奉仕日 25日(水)10時半 玄関ロビー

祈禱会	25日(水) 19時半	祈禱室・オンライン
		「世界祈禱日を覚えて」
		エゼキエル書 21章
		(打方神学生担当)
		岩村田教会 (長野県佐久市)
		宇田 真牧師を覚えて

- 子育て広場“つぼみ” 26日(木)9時半 ホール
- 聖書に親しむ会 26日(木)19時半
祈禱室・オンライン
- マルコによる福音書11:1~11
「子ろばに乗って」
- ときわ木新旧合同役員会 27日(金)10時半
祈禱室

二〇二五年 教会標語 「今こそ、あなたがたは主を畏れ、真心と真実をもって主に仕えなさい。」ヨシヤ記二四章一四節

次週礼拝 3月1日(日)10時半

受難節第2主日礼拝

- 説教 「追いかけてくる恵みと慈しみ」
神学生 金井恭子
- 聖書 詩編23編1~6
- 交読詩編 100
- 讚美歌 21-494、21-120、21-461
21-79
- 司式 古屋治雄

【聖餐式執行】

◇ 次週主日の集会 ◇

- CS教師祈禱会 8時45分 祈禱室
- 教会学校礼拝 9時 ホール・祈禱室
- 日曜求道者会 9時10分 オリーブ
- 聖歌隊練習 9時半 ろば
- 讚美歌練習 礼拝後 礼拝堂
- 金井神学生送別会 練習後 礼拝堂
- 長老会 送別会后 ホール
- ニコデモ会 13時半 オンライン・礼拝堂

先週講壇

「信仰がないのか」

マルコによる福音書4:35~41

牧師 太田好則

◇「嵐鎮め」の箇所が与えられた。前の箇所を見ると、イエス様は相当お疲れであった。教えておられた服のまま、乗っておられた小さな舟で、風向きが悪いと大波が立つガリラヤ湖へと弟子たちは漕ぎ出した。事態は悪化し、大風と大波で舟は水浸しになり、沈みそうである。ところがイエス様は、舟の「とも」の方で眠っておられる。「とも」は舟の「かじ」のある側である。イエス様はこの「かじ」の近くで眠っておられた。

◇弟子たちは、イエス様の様子を見て、「イエス様は私たちの命などどうでもいいと思っておられるのか。」と、怒りを込めた言葉をイエス様にぶつける。しかし、イエス様が風や湖に命じられると、それらは、すぐに収まる。だんだんと静まるのではない。一瞬にして、パタッと止むのである。37節の「激しい突風」は「大きな風」、であり、39節の「すっかり風になった」は「大きな静けさが起こった」である。イエス様の言葉で一瞬にして状況が切り替わった、とマルコは伝えている。「この方はどなたなのだろう」と言うほど、弟子たちはイエス様を十分には理解していない。

◇教会は、世の中から見れば小さな舟であり、しばしば大波に襲われ、水をかぶり、沈みそうになる。時には、イエス様は助けてくださらないのか、と失望することもある。しかし、思い出すべきことがある。イエス様は舟のかじのところにおられる。祈り求めるなら、イエス様はいつでも、起き上がってかじを手にとって、舟を正しい方向に向けてくださる。

◇原典を分析してみると、35~38節は、継続あるいは反復を表す言い方である。それに対して、39節の起き上がる、叱る、言う、という言葉と40節の「イエスは言われた」という言葉はすべて、過去の一点で起こったことを表す表現である。そして、41節で弟子たちが互いに言い合うのは再び、継続、反復の言い方である。

◇イエス様は、ある時間の流れの中で、一瞬にして物事を変える力を持っておられることがわかる。波や風が舟を襲う時が続いても、イエス様がバシッと叩き切ってください、全く新しい時を創り出してください。信じることができない者を、信じる者へと変えてくださるのである。

イエスは、ガリラヤ湖のほとりを通っていたとき、シモンとシモンの兄弟アンデレが湖で網を打っているのを御覧になった。彼らは漁師だった。イエスは、「私に付いて来なさい。人間をとる漁師にしよう」と言われた。

マルコによる福音書1:16~17

日本基督教団 阿佐ヶ谷教會 週報

〒166-0001 東京都杉並区阿佐谷北 5-18-10
Tel.03(3337)5879 振替 00110-8-196270
ホームページ <https://www.asagaya-church.com>
教職メール staff@asagaya-church.com
事務室メール office@asagaya-church.com

◇ 報 告 ◇

- 10組(世田谷)組会が行われ、初参加の方2名を含む10名の出席がありました。
- 2026年度長老選挙投票用紙が皆様の週報欄に入っています。ご欠席の方には25日の奉仕日に発送します。注意事項をよく読んで3月15日の総会開始時までにご投票してください。郵送の場合は3月9日までの投函を強く推奨します。
- 金井恭子神学生へのメッセージカードは本日中に受付の箱に入れてください。
- 4月5日の復活祭(イースター)に向けて、受洗あるいは転入を考えておられる方は、教職にご相談ください。

<献金等振込先>

- ・郵便振替 00110-8-196270
- ・三菱UFJ銀行阿佐ヶ谷駅前支店普通 1011835

定期集会案内

- 主日礼拝 毎週日曜日 10時半
- 火曜礼拝 毎月第2・4火曜日 15時
- 教会学校 毎週日曜日 9時
- 祈祷会 毎週水曜日 19時半
- 日曜求道者会 毎週日曜日 9時10分
- 聖書に親しむ会(木曜求道者会) 毎週木曜日 19時半

- 2026年度教会標語の歌の曲を募集しています。募集要項をよく読んで3月15日までにご応募ください。
- 年度ごとに作っている「教会標語の歌」をまとめた賛美歌集「主に向かって歌え」が刊行されました。ご希望の方には差し上げます。(2月末まで)

◇ 予 告 ◇

- 3月21日(土)12時半 オルガンミニコンサート
於:礼拝堂 演奏者:梅干野 安未氏
- ☆世界祈祷日東京集会 6日(金)13時半
於:経堂緑岡教会
町田・八王子地区 6日(金)10時半
於:鶴川北教会
- ☆東京神学大学卒業式 6日(金)14時
- ☆西東京教区 全体研修会 於:阿佐ヶ谷教会
3月20日(金祝)講演会だけでなく、展示や模擬店もあります。当教会も出店予定。
また、子ども祝福式、成人祝福式(18~20歳)があります。ご希望の方は次週3月1日までに教職までお知らせください。
- ☆西東京教区 中高生 春キャンプ
3月27~28日(金・土)御殿場 東山荘
参加費 8,000円 詳細はチラシをご覧ください。

聖書日課

23日(月)	エレミヤ 12:1-6	ヤコブ 2:14-26
24日(火)	13:18-27	3:1-12
25日(水)	15:10-21	3:13-18
26日(木)	17:9-18	4:1-12
27日(金)	18:1-12	4:13-5:6
28日(土)	18:13-23	5:7-20
1日(日)	エレミヤ 2:1-13	エフェソ 6:10-20
	マルコ 3:20-27	詩編 18:1-7

- 主任牧師 古屋 治雄
- 牧 師 太田 好則

furuya@asagaya-church.com
ota@asagaya-church.com

教職との面会をご希望の方は電話またはメールで予約の上、お越しください。